

2021年度 学校関係者評価

2022年2月21日
学校法人 白頭学院
建国中学校
学校関係者評価委員会
金英志（PTA会長）

○学校関係者評価実施について

- ・日時 2022年2月21日
- ・場所：白頭学院会議室
- ・学校関係者評価委員会構成（参加者）3名
金 英志（PTA会長） 西川隆恵（PTA副会長）
洪 隆男（教頭）

○学校関係者評価内容

生徒・保護者のアンケート並びに教員による自己評価に対してその妥当性を評価し、又改善案などの意見交換を実施。

【教育目標関連】

①本校創立の意義や本校の教育目標を理解している。 生徒（A+B）74% 保護者（A+B）80%
②学校に誇りをもっているようだ。 生徒（A+B）75% 保護者（A+B）80%

A+Bの合計は、去年と比べ、生徒も保護者も%は大きく変化はない。しかし、詳細に少し差がコロナ禍の不安定な生活、突然の休校やリモート授業などで、生活パターンの適応で①②のようなことを考える余裕がないようにも思える。

【学校生活・学習関連】

④進路に関する情報は十分に手に入れることができる。 生徒（C+D）28% 保護者（C+D）40%
⑤自分の進路目標は決まっている。 生徒（C+D）38% 保護者（C+D）50%

保護者の（C+D）の%が高いのが気になる。建国中学校としては、建国高校への進学に重きを置いているので、他校への情報提供や勧めを積極的には出来ない。保護者としては、将来を考える授業などを取り入れて欲しい。中学生なりの将来の目標、世の中にどんな職業が存在し、これから将来に向けて、何を勉強し準備するべきか、勉強に対するモチベーション等、考える時間や取り組む時間などを設けることを希望する。

⑦授業は工夫されていて分かりやすい。 生徒（A+B）73% 教員（A+B）89%

去年は、生徒（A+B）61%から71%まで上昇。

⑧先生に質問しやすい環境である。 生徒（A+B）68% 保護者（A+B）88%

去年は、保護者（A+B）69%から88%に上昇

⑨悩みや相談を話しやすい環境である。 生徒（A+B）67% 保護者（A+B）78%

去年は、生徒（A+B）52%から67% 保護者は、（A+B）63%から78%

⑧⑨共に、ChromeBook やG スイート導入により、気軽に教員と生徒が繋がれる環境となり個別に連絡し易くなっている様子。

【民族教育環境】

⑬民族教科（国語・国史等）に熱心に取り組んでいる。

生徒（A+B）89% 保護者（A+B）83%

去年は、生徒（A+B）77%から89% 保護者（A+B）77%から83%まで上昇。

⑮韓国との交流の機会が十分ある。

生徒（A+B）75% 教員（A+B）100% 保護者（A+B）58%

去年は、生徒（A+B）56%から75%へ上昇。去年と比べ、リモートで韓国の진례中学校と交流が出来た。

【総論】

教員のアンケート結果を去年と比べてみて10%以上の差がある項目もあるが、アンケート対象の教員が12名なのを考慮すれば、去年との結果に大きな差はなかった。

＜この学校評価以外に話された内容として＞

★韓国語の単語テスト（ナンマル）が去年までは紙の試験だったが、2021年度よりオンライン（Class Card）で試験勉強をすることが出来るようになり、試験も受けれるようになった。紙で試験をしていた時より、生徒は取り組みやすくなった様子。単語の定着度に心配の声もあるが、子どもが楽しく取り組めるようになったという声も多い。

★ドキュメンタリー映画「幻のフィルムでつづる建国の60年」をもっと活用して欲しい。子どもたちがもっと深く理解できるよう、上映後、感想文やクラスで感想の発表などに取り組んでほしい。

★4月からの新学期、中学では新1年・2年はChromeBookがあるが、新3年のみない状況。ChromeBookがあれば、提出物や宿題、定期テストの範囲などの確認が簡単にいつでも出来る。新3年に学校のChromeBookのレンタルをして、中学校全学年がChromeBookを使用できる環境にしてはどうかと言う意見があがった。

★現在コロナ禍ということもあり、韓国からの編入生は少ないが、白頭学院全体を見て、新しく韓国から転校生が増えると、その保護者から学校に対する不満の声をよく耳にする。日本語が不十分な保護者が、学校側の韓国語での対応に不便を感じたり、教育内容を韓国と比べて物足りなさを感じるようだ。

★2020年度、学校関係者評価にて、学校の保護者が懇談以外に学校へ来る機会がなく、保護者間の交流も機会が少ない中、保護者が疑問に思ったことなど、気軽に聞ける環境が必要がある。という提案に対し、去年4月から、学校側（教頭先生）からGメールで「〇月の学校生活」というメールを毎月配信して下さり、困った事や質問など、また子どもの頑張っている様子などを気軽に保護者がメール出来るようになった。保護者がメールした内容は、他の保護者と「共有可能」「共有不可」を選ぶことが出来る。